

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	火災安全工学に必要なデータ小委員会		主 査 名：佐藤博臣 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：田中哮義 主 査 名：
設 置 期 間	2007 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	(設置目的) 火災性状研究の到達点の再確認と将来的研究課題の明確化 火災安全計画の基礎的与条件となる材料・部材・収納可燃物等の着火・燃烧発熱性状に関する研究情報の整備 火災感知・消火等、火災性状に密接に関連する防災対策に関する研究情報の整備 火災による延焼・加熱性状の予測手法の研究情報の整備 火災性状予測モデルの相互検証 火災性状に関する試験測定法の相互検証と研究情報整備 (年度活動計画) 初年度：分野別研究戦略の検討と同報告書のとりまとめ 2 年度：成果の公表とフィードバックの整理		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 佐藤博臣(主査：イーアールエス) 鍵屋浩司(幹事：国土技術政策総合研究所) 大宮喜文(東京理科大学) 仲谷一郎(建材試験センター) 鈴木健(消防研究所) 吉田公一(海上技術安全研究所) 高橋済(アイエヌジー) 森田昌宏(東京理科大) 長谷見雄二(早稲田大学) 能美隆(能美防災) 長岡勉(竹中工務店) 鈴木圭一(清水建設) 水野智之(TOM防災研究室) 阿部敏彦(サンユ); 以上 14 名		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2008 年度予算	147,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 年度末を目標に、火災安全工学に必要なデータについて議論した内容を報告書としてとりまとめている。 2. 分野別研究戦略については、次年度に専門家へのヒアリング等に基づいてとりまとめることとした。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員間の情報交換をより密にして積極的な活動を促す必要がある。 2. 適宜委員の入れ替えをするなどして、委員会活動への貢献が可能な委員を常に一定数維持しておく必要がある。